地方凡例録

亥

貴本/54

ワ 3
6425
12

73
6425
12

地方凡例録巻之拾壱

目録

一 民間金銀通用始之事
一 金銀吹替朝出初之事
一 他国金山始之事
一 佐渡金丹甲金個馬南蛮之事
一 銀札通用之事
一 金銀両替之事
一 金石色々唱変之事
一 金銀座振り包歩金之事

一 浅瀬鯨之事

附り 古朝湾浅瀬之事

九六浅瀬之事

浅瀬鳥目之云何巨之唱後之事

一 永發之事

一 度量衡之事

附り 米穀之法之事

粉之件粉屋之事

布丈尺之事

一 社倉之事

附り 常平倉之事

義倉之事

助郷穀之事

社藻茅之事

老幼扶持之事

一 分限扶持之事

附り 扶持米郡合米拾之事

永代庄屋米庄代出没扶持落入用定之事

当代官陸奥守就入用定法之事

八之

地方九例源慶之拾壹

一民間金銀通用始之事

附り金銀古朝出始之事

付或國金出始之事

信長金幷甲金但馬南源之事

銀札通用之事

金百匁ニ四枚之事

金銀座始ル包安金之事

古朝金銀通用之次ニ古ニ為成創ニ而用ひ来りし四

北之義不辨中古世事之砌今当用ひ天竺金板金まて

新金銀ハ切ニ通用ス事ニ成ル世ノ始ニ安政
年ニ初テ小判ヲ制ス　人皇百八代　後陽成院御宇
古今稀ニ有ル元和慶長元丙申年始テ小判ヲ制セラル
往古海内ニ不沙汰ニシテ民間通用自中ニ成ル如
大神宮御代ニ成慶長年中積ル銀ヲ大判小判ヲ制
銀遠州堺碎銀ハ未ダ為ル世民間ニ通用自ル以今
ニ至ル銀座ハ始メ海内通用自中ニ成ル事ニ銀ハ
上方ニ所ニ相隔テ二ツ銀ハ同ジ様ニ成ル
ニ銀ニ貴賤ニ成ル銀相場ハ定ル事ニ成ル
今ニ日本国中通用ニ云ニ東ハ関東ハ銀ニ上方ハ西国

節ニ至ル迄ハ特別ニ東国ハ通用自中ニ成ル慶長年中
義有院様御代延宝治世ニ元和年ニ及ヒ慶長ニ云ル
銀ヲ用ヒ来ル如
常憲院様御代元禄八乙亥年ニ銀ニ秤量ニ成ル
銀洞陽紙ニ成テ吹キ出シ小判ニ外ニ二朱ハ
銭ニ元ニ定ル極ル今ニ銀ハ未ダ
論ル如ク元禄ハ今ニ温海内ニ沙汰ル銀遠州碎石ニ洞陽
銀ハ加ヒ数多次出シ是ニ元ニ定テ通用ニ慶長
之純金銀ニ偽ル上ニ世ニ又宝永元年ニ洞陽銀ニ
く偽加ヒ銀座遠ニ方リ定ニ定ル所ニ天保年ニ水戸

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

文章院様御代元徳二年純浪[illegible]新浪と造[illegible]先[illegible]長

浪因[illegible]成敗云海内[illegible]浪[illegible]

[illegible]浪[illegible]

浪[illegible]

[illegible]

[illegible]

幅四寸五分ニ而ハ通用ニ成ル
代る国々ニ銀通用ニ成ル歩列中有之ハ銀ニ
無利ニ而通用令知ル事
加ル西洋国ニ銀ニ成ル
ニ而ハ国ニ勿論ニ成ル通用ニ成ル
月ニ成ル通用ニ成ル
銀ニ成ル南蛮ニ通用ニ成ル
以南蛮人元禄小判二両書ニ録庁常定ニ沿ル金ニ成ル
成ル豊臣秀吉ニ通用銀ニ成ル
も通用ニ成ル

一

人皇四十五代

聖武天皇

天平二十一己丑年二月陸奥国守百姓王敬福
より始て黄金を御所ニ献ず　沿小我国人開闢ニ成る
黄金成人ノ国ニ貢ル事ハ此時ニ始ル
小判黄金成貢ル　歴歴不成説ニ曰　都合
黄金歴代陸奥国ニ黄金成貢ル石数ニ銀ニ
天平二十一年

孝謙帝

御受禅勝宝元年ニ成ル時中納言完爵ニ和哥
の御代ニ成ル陸奥山ニ黄金成ル陸奥山ニ
ハ黄金ニ成ル

天武天皇白鳳元年　新羅の使者来朝せり　世説に倭人の人身牛面なりと云ふ
駿河国に漂着せり　此年筑紫に城を築く　倭人山に登り城を築く　高句麗
使を遣はす　国号を改めて倭と為す　高句麗王の姓を賜ふ
朱鳥元年　宣化天皇の時　高句麗王の姓を賜ふ　又平二代
文武天皇五年　三月対馬島の人金を貢ぐ　故に大宝
元年と年号を改む　此年又続日本紀に云
雪武帝に詔命を奉じて対馬に来り金を出す事あり　倭
外国の事なり　しかるに白浪を平ず
天武天皇白鳳三甲戌年　三月対馬国司を海道大国白浪
始め来国の中にて貢ぐ　日本紀に云へる白浪

出る事なり　此年朝出る事あり　今浪花用ひさる
ことなり　日本紀に　人皇二十代
顕宗天皇二年　稲一斛を浪速一人に代る　六国の人浪
速の朝に於て浪速代る　又外国に浪速代る
ものなり　此年に不詳浪速を人に稲一斛を代る云其
以報の価を以て代くるも仍て中世に成る
其仰に浪速小子自おもひを人に浪速者無き人浪
速人仍種米を代る　価乃ち下斛を代る
及延一平一代
持統天皇八年春二月二日直廬（ヨリノアソンマロキミ）大宅朝臣麿（オホヤケノアソンマロキミ）勅大

貳臺忌寸八島黄人連大寶元年ニ遣サレテ渡海ス

日本紀ニ後日本紀ニ曰十二代

文武天皇三年始テ渡海ス中宗の朝長意

味磨呂ト云長官ニ任ス

本朝ニ渡海スル始メテ特筆 文武の御時ニ始テ渡海ス

顯宗帝ニ渡海ス

中華ニ江漢ニ入浪花ニ入高の時ニ天

江水渡ル七年ニ月の光ニ岳王ニ歴山ニ入ル

渡海ス八百年ニ帰沈海ニ帰ル事物語

出家ス八中年の後八二代ニ渡海ス帝ニ制通

用シ給ヒ不分

一 作渡國金山

大神君御代慶長年中ニ始テ佐渡國金山ニ年始ル

費用ク体山ニ成今連綿ス

山ニ石見國ニ奥州ニ出山ニ外ニ諸国連綿ス

一 信長公ニ渡ス海川開ク農家ニ北中ニ板

公ニ堅ク禁ス形ハ大サハ今の大判のごとく

なるく書ス犯キ制ニ成今ニ三年ニ家ニ新ニ

今ニ所ニ五年ニ成ル信長公仲ニ通用板ニ新ニ成ル

切ニ移ニ付ニ来ル結ニ渡ル文ニ出ニ今

乃大判乃ゆく武間の通用ハなく用ゐ、まゝあるのみ
又古代ハ甲列武田信豊列ハ金ゝ九ゝ三分列ハ三分ハ
拾匁ハ高ゝ正徳以ハ古甲金ゝ命ゝ新金ゝ命ゝ
新金ゝ命ハ又宝一朱銀ハ二朱列ハ二分ハ也ハ
年中ハ宝永一朱ハ二分ハ正徳や元文ハ二朱ハ
古甲金ゝ年列ハ元文年中ハ元稀ハ元文年ハ
銀丁ハ一朱時甲列通用ハ甲金ゝ
常憲院様御代ハ年甲州国ゝ時ハ分列ハ
列ハ年列ハ吹ハ也年交換の為ハ甲列
一回通用ハ是も列ハ銀沼ハ陽ハ放

信玄時代ハ古甲金ゝ信玄ハ一代ハ
信ハ一ハ金の金ゝ分ハ我甲金ゝ分ハ價値
新品銀余砂ハ品銀ハ一甲列ハ銀甲金ゝ
以金ゝ銀御ハ甲金ゝ庄ハ
御年下頃銀甲庫ハ信玄古甲金ゝ一通用ハ
仍而價ハ新品ハ新品ハ古甲金ゝ
金ゝ銀ハ代ハ又個る南蛮渡ハ古生個ハ通用
ハ中頃ハ金ハ列のやく銀渡ハ命ハ分ハ信ハ年歌
五匁ハ個ハ片ハ南蛮ハ為金ハ通用ハ
銀ハ代ハ一ハ金ハ通用ハ一遊近ハ持ハものハ

一

紙幣ハ之ハ混札ニ準シ中華ニテハ宋ノ交子ト
書シ元ニ始テ官ニテ之ヲ造リ今ノ世ニ行ハルヽ所
札ニ不ル又モ遠ニテ抑モ人ノ信用スル一国ノ通貨ハ
混紙ニ代リテ通用スル俗国ニ紙幣ヲ造ルヿ
後花園帝ニ京都ニ於テ公家三条実美等ノ
建白ニ神国ニ用ヒサル紙幣ヲ造リ諸国地方ノ人ノ利便ヲ
謀ル之ヲ新ニ造ル年號十二年ニ及ブ　太政官
御業ヲ開ク
常憲院様元禄年中諸藩ニ国ニ混札ヲ発行スル
紙幣ヲ和漢ニモ或ニ害アリ之ヲ論ズル者多シ

文章院様御代ニ成諸国ニ今一ツ藩ニ混札ヲ禁ジ
諸ニ通ズル之ヲ其ノ後諸藩ニ於テ混札ヲ発行
仕ル列侯限リ国所波土佐九列侯ニ中津藩ノ混札ニ
其外ノ国ニモ多ク一ツ宝永年間人指年第ニ
今ニ混ノ集ル札金所ノ記及ビ川藩ニ於テ
西表ニ市ニ立テ紙幣ニ八混札ヲ用ヒサセ潮ニ限
ニ市ニ立テ紙幣ニ代リ混札ノ使ヒカリ其ニ不義ニ
不無用ニ諸人所ノ混札通用ニ定メ
屋ニ乃チ紙幣ニ成ニ出ニ成ニ新ニ
神頃ニ混札ニ豊藩年中ニ通用ニ成ル書ニ福川記

小字仮名文　　神願文及云迄仮名序通用ニ弱仮名
遣ひ中ニ平仮名通用ニ国ニ混れ刷り方不揃遠
ニ成り候ハ本朝人皆一ニ仮名混成
ニ成九混れ交ル仮名混ニ引語文混れを出ニ交九し
其ニ自敬仮名遣ニ帝中語所ニも混れを仮名遣
ニ引語ニ白ル先ハ仮名引語出ニ白ル
仮名混し本朝ニ雅ハ屋し年新ニ引語ニ混れニ
ニ引語通用自中成ハ混ニ成て仮名刷ニ引語ニて帝ニ中
混仮名ニ三混ニ成ニ九ハ帝ニ引語ニ混れ雅ニ成ル語屋
ハ仮名ニ仮名混ニ中ニ引語語南雅ハ混れ

一

ニ中ニ成ハ昌ハ成ハ帝ニ引語ニ成ル雅ニ中ニ
雅ハ乃ニ白ニ海門屋雅年ニ白ハ仮名ニて雅ハ混れ通用
ニ国ニ中華ニ白ニ元ニ世ハ時語ハ成刷し
仰ハ雅ニ語ニ白ニ仮名混成ニ仮ニ用ニ古仮遣
乃ニ元ニ元ニ和屋屋ニ雅ニ
仮名混ニ白ニ仮名ハ世界ニ雅ニ世界
ニ和ニ仰ニ白ニ元ニ仮名ニ九ニ世界通用ニ
ニて雅ニ白ニ白ニの国ニ白ニ混の字ニ用ニて仮名ニ
下ニ白ニの国ニ一ニ白ニ国ニ下ニ仮ニ中ニ白ニ雅ニ遣
鰯石書し成ニ鰯仰ニ古小仮ニ中ニ白ニて国ニ一仮乃ニ

[illegible]中方の西より二町ばかりを一つのきりとして[illegible]
[illegible]なるに[illegible]月[illegible]と[illegible]
[illegible]卯乃[illegible]九人[illegible]の西[illegible]
[illegible]武蔵[illegible]
[illegible]天[illegible]人[illegible]月[illegible]卯[illegible]白の[illegible]
[illegible]人[illegible]
[illegible]十二[illegible]
[illegible]十一月の[illegible]
九人[illegible]乃[illegible]内[illegible]
十[illegible]

一[illegible]方[illegible]
[illegible]
[illegible]
又[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

右之書ニ拾之書ヲ作ル一作ニ拾ヲ作ル一作ニ拾ヲ作ル一作ニ拾

一

[illegible]

[illegible]

[illegible]

外国にて大に行はれ内万国に地を分ち都市を
設て定主を置き洞穴を造り生涯を始めて遂に
人馬船を積み海を渡り帝堯に献ずるに女媧氏
を堯に八時代遠に隔たり親しく人事物理を
明らかにし五帝三王に伝水殷に代り七年旱し高き麓山乃
公を九州に分て諸侯に命じ其帝を滅して武王に移り
天下を治め春秋に至て始めて諸侯に王子を
立て諸侯を置き帝に立て公侯伯子男
大列国浪洞穴に洞を人の海に上古より浅き文字を
字を用ひ諸侯世界を周遍する事れの地中に流出る流

沙に出るに世界中融通する為に泉の字を用ひ源を書
浅の字を書給へり後人今の洞浅を石浪今浪洞浅
云上古を弘帝家と云へり人を浅と
お足と云へり 勿論大列国列浪浪を平代
云へり上古を真歌うたひ伝列を通用
しかるに上古を皇帝迄動の字を
源を用ひ浅洞浅成又浪源も
用ひ来と源泉源を伝乃世のるや原
女媧氏の時洞を集て都を造りあり女媧氏と
云へるのるや孔子家源源流流を石人国程周

[illegible]

十二降[illegible]

今古渡[illegible]

秦の始皇 [illegible]

[illegible]

十二降[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

陶弘景の陶隱居集に進る品の文徒宮后一甲寢之福因て
又沈約の宋書に云ふ宋の帝の開元中開元通寶の錢陽
羽の甲寢と云ふ者と云ふ説に信用すべき事洞庭
の開元百文の錢と云ふ説用ひ難し中陽し開元通寶と云ふ
陳の名及其文字も歐陽修の書に如信と云ふ開元
百文の錢と云ふ説の開元年陽の字を
通鑑綱目に唐の説用ひ難し
沈約の宋書に孔方兄錢也と云ふ
因氏の書に權量錢也と云ふ
陶弘景の説の開元百文資甲寢と云ふ武德

中に武德帝陽に元年に開元通寶と云ふ
開元通寶と云ふ説は
資に京洛陸陽に又一字も陽と
洞庭の説も安堂に資甲寢と云ふ
に從帝乾封元年乾封元年に
宗帝大曆元年大曆元年に
仍の要世に沈約の開元錢
武德中に除五銖錢
開元通寶と云ふ説
に陶書に出

要を御文に百字を用ゐる開元の始めより世人も開元通宝と偽造する人もふかく
保漢年始めも是に倣ひ天平初の年号開元なる
文字なれば世俗をふかの代初る法なるべし
今王朝の開元御宝目を出てしかるに
法なる日本に御宝しかるべし開元法を世に
出さるべき平癒なるを稀なる御の文書を用ゐる事乃
大宗帝淳和天皇の法なる大宗嘉号
を以て書給ひしかば始めて天平年
朝に帝の御文八分篆隷真草にて書給へり

古法を再興ある事国を治る朝に始て第の顧在
初帝法書式有り保漢天皇古法式を出る人今御
乃代不朽に貴し帝古法を撰る人八分篆を保狐況
も通ずるを能を法神論を中れ書を法書を
宝と古法を尊ぶ紀伝に開の第王の宝位を云ふ
法二万年を乃ち和御も和洞開弥五千年余
と云ふ今に行せし右を新不邂逅御せるものと
今為ひ宝と云へども古の形を帝を世に法八方代
敢乃語御不朽なる貴を世に法八方代
日朝法法の始を人皇百代　天武天皇白鳳十二癸

永平元年閏浪洪之海辺洪波之用也又是後浪洪之用也
しかるに出の浪洪を治すべし事ハ人臣の事
白鳳元年勝手国分白浪和て出る時浪洪を治る
ことなるべしと云ハ大列列一歩ずつ治ることハ神令と
用ひ神令全浪も洪ハ移ることなり
ことなり一ツ宿一代

持統天皇八年甲午春三月二百直房駅大毛朝臣磨勇人
武蔵忌寸八束芸文達女賞を以て洪波国を治
ことなり洪波国の国主ことなることなり
顕宗二年稲一解を浪洪一反人代を日本紀出ず

洪波国浪を治ることなり
天武の御宇ことなり我朝白浪治て出ること
顕宗ことの浪洪八中年今波ずして人徳日本紀平
二代文武天皇三年己亥洪波国浪中京朝
臣三意義麿を以て長官ことなれ
中朝ことの洪波治ずして　天武　持統　文武　三朝
洪今治ずして年ことなることなり又平二代
元明帝元年戊申三月十一日武蔵国稲荷大郎和銅と
和銅三年日本に洪波を治ずして仏事を和銅と改元ことなり
洪波国浪を治ず同年七月迫戸国ことなりて洪波を治

[illegible]年七月廿三日和泉国除と落て八月初て泉国に
[illegible]
朝泉国に[illegible]
和泉国に[illegible]

天武帝宮[illegible]泉国に
用ひられしかとも云ハ不審に[illegible]国に通高自
中[illegible]泉国に[illegible]て[illegible]
[illegible]

和泉国除[illegible]

天武帝朝に泉国に[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
和泉国除[illegible]
[illegible]
[illegible]年通宝[illegible]年[illegible]
神功皇宮[illegible]

陵平永宮[illegible]延喜通宮[illegible]
[illegible]

乾矢大宮[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

孝謙帝慶雲帝之御字猶宝亀天平宝字に渡るなり
[illegible]　村上帝御
年中渡唐之一渡天応年中之渡天応年中に元高年に同世の乱
今一渡渡可の宮も絶渡渡し沙汰もなし一度国に今
之渡一度昌一て通用に唐朝開元渡唐之渡
定天に渡金多く来る又順に大祝徳武亀系二世
渡宗帝永乗宝通代を六渡の渡し
東朝に帝渡唐之渡天今一に程百年渡唐
遠世隔り武家に沙汰を一て　秀吉五代天正宝
又源頼宝に渡に渡る

大神君御御代渡慶長通宝乃和通宝と為渡之天
天之御本に渡之商敷おく渡門多く通用之
御蔵代蔵を稽之宝通高と為偏に外国に高福渡
不本唐之猶以蔵費制禁所外国に渡渡る事絶て渡
今に与る及
大酬院様御代貫永十二年子年唐今に九今渡渡
天宝永通宝と為久と以行之下五年一渡目下
天之渡宝永秘渡を唱高之く吹出し古天之事也
国渡渡に不出洞物も古義古渡九天下に渡渡
宝久と以清朝聖祖帝康熙天年に渡渡之渡

康熙通宝を以て銭とし今通用銭と称す
年数百年余経て慶長中年に銭を鋳
初て文字を改て唐土の唐銭を倣
て鋳造し慶長十六年に大仏南都を焼き
安城を鋳造し元和元年
し給ひし如慶長七年後光明帝同十四年秀頼公
再建を始め大仏殿棟梁
巌有清様御代寛文八年甲辰年彼故
を以て造て銭を鋳る歌を作り
を筆に記し寛文元年辛丑年通宝を
銭を以洞院実永卿銭を作り
代和銭同文字にして長慶大仏を造立を始め
仏像を造立を始め
仏像を造立を始め
しく貴しと世の諸人の
不善く敷色し今百年を及て海内を元くなる
洞君し而て此ならし敷改る人を加くなる
所の高位なる人は豊臣
仲ケ国を滅ぼし万人の
座し中華を焼亡の武を

[illegible]世界に通用し、編人乃恵に成し事や

常憲院様御代元禄十六癸未年富永丹右衛門殿新渡
り銅吹方奉行萩原近江守殿奉行に相成雑物
[illegible]の新吹方永井伯耆守殿[illegible]に仕り[illegible]
[illegible]の新渡銅[illegible]
[illegible]又の新渡銅[illegible]
[illegible]
富永通宗書に永久世用と云[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

有徳院様御代享保元年新渡銅吹方[illegible]
[illegible]
富永[illegible]新渡[illegible]
有徳院様御代[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

通[illegible]京都法成寺[illegible]

[illegible]法成寺[illegible]

[illegible]

書[illegible]

[illegible]

[illegible]

流り出候國もこれ有候へ共、浅海に候ハ、質に成申
候國に付、[illegible]
後州院様御代明和六丑年に奉行松平信濃守
様より、[illegible]
青海浪の文を源乃枝[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
一向に[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]年六月廿五日[illegible]

小戸張仮帝領ハ小戸城下寛永通宝の銭と称ス

[illegible]天明年中辰[illegible]奥張領分ハ通用依

頼[illegible]ス敢[illegible]ス[illegible]通宝の銭久

之用ル中ニ[illegible]用ス他四百用ル[illegible]銭之

一 [illegible]銭[illegible]銭ハ[illegible]銭[illegible]銭領内

銭福沢銭[illegible]尤[illegible]ハ[illegible]

[illegible]世ニ[illegible]の代ニ[illegible]通用[illegible]

[illegible]ス[illegible]治[illegible]

[illegible]中古[illegible]銭[illegible]入[illegible]云[illegible]

[illegible]銭十文ニ[illegible]ハ[illegible]

[illegible]ニ云[illegible]

[illegible]銭[illegible]

[illegible]年[illegible]

[illegible]天

[illegible]

[illegible]銭[illegible]

[illegible]

一 [illegible]銭[illegible]

[illegible]年[illegible]

[illegible]銭[illegible]

[illegible]銭[illegible]

[illegible]年[illegible]

[illegible]銭[illegible]

[illegible]年[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

徳知の事実なる明らかに二世成宗帝永禄九年辛
酉に　　朝石一代後　小松院永享八年辛卯年なれ
義教将軍職に補し永享十年戊午
永享後日本に移る事邪馬新将軍義持の許
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　
二月廿四日記十年に書誤りなる事も二つ長久
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　
一　　　　　　　　　　　　　　　　　　　
九六後に後小松帝始め後九代に久しきこと千年
朝石へ共法治の事　中華に比べ後の目に接て
石法に比べる事なる我国に京都将軍に時代天文

議会に信順と枚憲政に家邦元首尾意云制定
始る長尾の回歌国に入地下人逆教して新に
出られも天皇孤立に元法て世の中豊かに
仕組と考えるものに豊臣秀吉に長年人
法度と石久に法定公元親道徳に基づ法
に調に敬八幡に宮に宮に通用古来九法
石久式石に乃至法久式に極めて国
新法に上杉に家臣順分に高入込順分に後国
に持仏道石久に新に定久に有て法に分に又一法
に位に家臣石に并に人の為に始に云石貫指

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]の歌の[illegible]の世用ひる[illegible]や古
[illegible]書[illegible]ふ[illegible]猶又　[illegible]石に韓[illegible]
國史[illegible]人[illegible]ハ[illegible]稽集[illegible]和出新[illegible]
勿論[illegible]形[illegible]帝[illegible]治[illegible]字[illegible]書[illegible]
[illegible]中[illegible]人[illegible]
[illegible]の形[illegible]
[illegible]古[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
時[illegible]人[illegible]源

[illegible]弱[illegible]指[illegible]人[illegible]一帝[illegible]高[illegible]弱[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

一

永徽元年

永徽元年八月十八日[illegible]

[illegible]

[illegible]

今は昔長谷観音の御願寺にて日本第一の霊場なり
源氏と号して[illegible]長
年中永業元年八月源宗の代に[illegible]
今下総年貢を納め[illegible]
知行年貢を少列[illegible]通用[illegible]永業元年
納[illegible]観音[illegible]八月永業元年[illegible]
納[illegible]長谷寺[illegible]
[illegible]
[illegible]

代ニ至テ永ク行ハレ今ニ
至ル法式ハ永徳ヲ書用シ慶長年中ニ少列シ
通用ス一切後ノ事ニ而慶長元和ノ初ニ
永楽錢ハ稀ニ出ル唐渡ノ錢ハ中ニ一切中ハ為ル
ヲ不ト云ハ下ハ元ニ成ル所ノ也ト
当時ニ永楽錢ハ漢国ニ於テ成ル
ヲ云今ニ於テ成ル
永法院集ニ同今ニ至ル中古ノ兼校上
ヲ之ハ今ニ渡ル時ニ新ニ校ル
ヲ新ニ刻ス列ヲ以テ又ハ分ル

一

根元之新法錢ヲ加ル
故一節ヲ新ニ開ス今ニ至テ用ル
渡ハ唐ヲ又ハ渡ハ倭ハ
ヲ永ハ一ハ倭ハ
ハ永ニ一ハ倭ハ
功ヲ以テ報ヲ今渡ヲ
今ニ渡ヲ慶長ハ渡ハ
少列下渡ヲ一ヲ
降ク一ヲ及ハ永ヲ
永ノ渡ハ今ノ寸少列ハ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

論書を引揚げて是迄の孔子權量授孔子教化の
儀を新書に記せり又經典の義を採り今世用ひ来の
種を集むることゝ

一 度量衡天地人の三法の律分数の義乃手圓法
九分を以て一寸とし一寸を以て一分とし十分を一寸
とし十寸を一尺とし十尺を一丈とし十丈を一引
とし十引を一端とし十端を一疋とし十疋を一
束とし十束を一秦とし十秦を一乗とし一
乗を七八百とし中秦の度を九千とし中
秦の十分を一寸とし一寸を一尺とし一尺を一丈
とし十丈を一引とし十引を一端とし十端を一疋
とし十疋を一束とし十束を一秦とし十秦を一乗
とし乗を七八百とし中秦の度を九千とし

十秦を一束とし十束を一疋とし十疋を一端
とし十端を一引とし十引を一丈とし十丈を一
尺とし十尺を一寸とし十寸を一分とし十分
を一寸とし一寸を一尺とし一尺を一丈
とし十丈を一引とし十引を一端とし十端を一
疋とし十疋を一束とし十束を一秦とし十秦
を一乗とし乗を七八百とし中秦の度を九千
とし

一 周南子の云くに秦の
大小の極は分数を中とし数を九とし
是を大数とし張て中に内て是を仍て是を数と
乃是を云宜なる事之数乃是を数とし
なりして八雄治秦律を定めし乱れ八風を
調乃物生育を 南朝の帝王十二月の云云法を十月
の律命律の時を是乃千年を以て終る成十月
の律度法極法の律を以て四十五年を十月を
月十二支の時又陰を以て陽終て一陽を復して
是を陰陽の時之仍を陰陽を 天下を初創交造

芸藩の藩分出る故安藤の手を取て度量衡を
多くの月を十一月に於て甚の割を以て今和漢共割
を用ゆる船乗の負担を偏て度量衡始て正しい
三代実録に世祖の事を伝し天武摂政天と云ハ
乗の度を定て殺戮すると云事なり
度量衡を定て天子の
事なり又芸藩の藩主の
中世紀伝聞も少洋と少天度量衡を魏晋の後
を使て以四面と云事を度朝廷に吳侯今用る曲尺を
度尺と云て殷の代を周尺と云事の年元洋紀一八万の
事なり今曲尺を芸藩の藩主の八寸用ゆ

尺を三寸宮ゆ云又四寸ハ三寸と云尺余用ハ八寸
ハ四尺ハ三尺ハ毛筆を用ゆ也
津を始て東度量衡を
乃ち長尺を長尺ハ今の曲尺を長七
寸中を長ゆ度尺と
たゆ伝也法人（伝書を偏ゆ云尺人）の男衡
を以て推命の法を成ゆ故芸藩を用ゆ
今日を用る尺四寸を一と曲尺工匠宮造を用ゆ
二を鍛冶人鍛冶を用ゆ曲尺（ゆ尺九寸を武鍛尺と云
を云尺今を鍛尺を云尺を云尺ハ曲尺

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]石七十八升四合七勺七才余を[illegible]
[illegible]
[illegible]万[illegible]手[illegible]門に[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

小判の五拾枚を壱用ゝ[illegible]
五人目ニ陸拾ゝ遠ひ[illegible]
の[illegible]
[illegible]
[illegible]

五斗俵
但壱石四斗

三斗俵
但壱石四斗

[illegible]
[illegible]

一 斗掛と云ふは合俵から三斗俵と表と九十俵半と
[illegible]斗俵と表俵四ツ半宛之斗掛俵と言
[illegible]八俵目石四斗ものは[illegible]俵半と十三俵宛
[illegible]

一 御年貢米津から出る御米両人用ゐる俵と半と錢と
[illegible]や[illegible]と[illegible]の米と内
入多る俵米の中[illegible]もの千二百俵[illegible]十二俵[illegible]
[illegible]十二俵[illegible]
[illegible]
[illegible]

之始皇帝三十六年之時之穀貴人間錢一石千二錢中年
[illegible]
八年不二錢中年一錢[illegible]
[illegible]
西漢初始[illegible]
[illegible]
[illegible]

十七年八月三日に三毛三絲五忽にて成敗入
刑十二年十二月十年に成て三毛三絲二忽
ゆえ國中よりの問屋共申出
第三天年ニ付ても問屋共より拵出し沙汰
孔方國船出も不載船ニ乗すれも勿論ハ減し紙を
以御定ニ出ハ伝馬ニ成一疋ニ付熟出る
ものなり

同一米　今之米粮一米二合九勺ニ付米壱
漢一米　同一米ニ付五合ニ付米壱
魏晉一米　同一米ニ付五合ニ付米壱

隋唐宋一米　同米ニ付五合ニ付米壱
元一米　同五米九合ニ付米壱
明一米　同米八合ニ付九合米壱
同漢一米　今米ニ付五合ニ付米壱
魏晉一米　同九合ニ付二合ニ付米壱
隋唐一米　同五合ニ付八合米壱
宋一米　同五合ニ付四合ニ付米壱
明一米　同五合ニ付四合ニ付米壱

本朝之代之御公儀ニ成
一十年一十五年二成ニ付同ニ一粒ニ付米壱

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

元亨釋書ニ仁明帝ノ時ニ所々ニ出来る梅ヲ京梅ト
唱テ京ニ移シ植テ書物後入ホ京梅編年今ニ事ヲ
一布丈ノ事　人皇五十六代　文明帝和銅七甲寅年
一偏武丈ニ人一匹ニ丈武人ニ
ヲ丈ス
有章院御代享保五庚子年編出ス丈布ニ丈ニ俵
ヒ丈ニ人ヲ為ル　今世ハ中古ニモ比
文保慶長以後ニ元和寛永ニ沙汰ヲ
芸ヲ以テ丈不足ニ
丈匹ニ付今世列帝御出ス紙布ハ二丈ニ
幕下田舎ヲ出る織物丈ニ編出ス也ニ

一社倉之事
附り常平倉之事
義倉之事
助郷穀之事
社祠之事
花卉栽培之事
社倉ニ三ヶ年ヲ考ヘ宝暦帝乾道年中第五ニ宗安縣ヲ
治ル也ニ時ニ三年ニ武ニ飢ヲ救ヒ為ニ

粟粟八和名ニ云ハ穀ノ実ノ殼ヲ去テ米ニ舂キ
豊年成ル時ハ民ヲ使ヒ倹ヲ用ヒ穀ヲ多ク蓄ヘ
海内里中ニ留ル一社螺倉ヲ造テ納ル其ノ
至リ五穀ヲ時ニ成ル時ハ稔ノ成福ノ熟ヲ財ノ
皇民出サセ倉ヲ納ル六年ニ穀ヲ定ル凡十年ニ五穀
多ク所ヲ官庫ニ還ル皇年ニ積テ三百石ヲ以テ
粟ヲ一小皇民ニ貸ス秋ニ還納ス時ハ官ニ米ヲ以テ倍ス
倉ヲ設ル国郡縣中飢渇ス志ヲ一良法ヲ為ル後
世社倉ヲ法ヲ遵ク行ヒ少ク

但社倉ヲ仕歌ヲ作テ社倉法ヲ志ス

一漢ノ宣帝ノ時耿壽昌ヲ以テ常平倉ヲ置キ初メテ
年穀ノ安キ時ハ穀ノ價ノ賤クシテ農ノ民ノ浮ク
少ク又凶年ニ穀ノ貴キ民ノ困ル故ニ穀ヲ
米ヲ倉ニ蓄ヘテ民ニ貸ス一石ニ五升ヲ民ノ浮ク
價ヲ安クセンカ為ニ民ノ患ヲ除ク倉ヲ
造リ穀ノ價ノ賤キ時ハ價ヲ増シテ買ヒ
穀ノ倉ニ蓄ヘ置ク穀ノ多ク價ノ減ジ
民ノ困ル時ハ凶ヲ凌ク無キ故ノ人ノ貴キ事ヲ
絶ス其ノ穀ノ價ノ年々ニ一ツ
ヲ以テ民ノ害ヲ作ル事ヲ倉ニ蓄ヘテ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

二年ゟ一郡出ル所ハ限ル事ニ　一穀類ハ出ル所倉ニ入置
悪敷ニ成ル故ニ　一年ニ二年ニ成ル年ハ倉ニ入置
所倉ニ　一穀類ハ出ル年ニ　三箇所ニ倉ヲ名付倉納ル事
物ニ成ル事ニ　一如ニ　一ツ成出ル所ニ付倉ヲ名付倉納ル事
ニ成テ藩主ニ貸ル　一ツ出ル年ニ出シ所ニ藩ニ　一ツ
御領所内ニ六万石ニ成ル年御代官ニ倉ヲ付ル事
川海ニ成ル故ニ　一ツ成ル　一御領所ニ成テ川海ニ
一　一藩ニ成ル豊後国田原代官国田原ニ成ル　一ツ成ル所ニ四ツ倉
ニ成ル年ニ臨ル豊後ニ成ル　一ツ成ル所ニ倉ヲ名付ル事
稗ニ成ル　一穀類ニ成ル　一人ニ強ル事ニ成ル故ニ限ル

陸ル震ニ成ル　一田陸ニ成ル故ニ成ル故ニ　一貸ル
ニ成ル　一藩国ニ成ル　一ツ成ル年ニ利ニ付貸ル毎
年相ル月十四日ニ限ル　一ツ成ル年内ニ又貸ル　一田畑ニ偶ル
貸ル　一藩国ニ成ル　一ツ成ル年ハ四ツ年ニ成ル
ニ成ル　一田ニ成ル　一ツ成ル年ハ　一ツ成ル
ニ成ル　一四人ニ成ル　一ツ成ル　一ツ成ル故ニ成ル
元ニ成ル年ニ利倍ル　一又毎年四ツ年ニ集メ成ル所ニ付
川ニ成ル故ニ成ル　一石ニ成ル年ニ成ル　一食稗貸ル
出ル年ニ利ニ成ル年御代官貸ル　一ツ成ル年ハ
出ル年御代官ニ成ル　一ツ成ル年ハ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]八郎領所[illegible]　公郎納[illegible]年文食料[illegible]
時況　[illegible]領所[illegible]備[illegible]右[illegible]社[illegible]年[illegible]元年
御領所今[illegible]時況[illegible]社[illegible]右[illegible]況[illegible]
水戸[illegible]門光國[illegible]國内の[illegible]紀[illegible]の[illegible]
[illegible]國[illegible]中[illegible]
[illegible]紀[illegible]
金[illegible]光國郎[illegible]御[illegible]紀[illegible]
[illegible]紀[illegible]
人[illegible]

一

今津[illegible]郎領所[illegible]郎[illegible]男女
[illegible]
[illegible]人[illegible]郎[illegible]有[illegible]及[illegible]
[illegible]郎[illegible]
小[illegible]
[illegible]
[illegible]年[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

[illegible]万石[illegible]石[illegible]中[illegible]拾万石

[illegible]万石　　西[illegible]小[illegible]将

[illegible]万石　　[illegible]（拾将

西万石　　[illegible]（拾将

[illegible]万石　　西[illegible]（拾将

[illegible]万石[illegible]万石[illegible]西[illegible]（拾将[illegible]

右[illegible]通[illegible]

御上洛御供[illegible]外御用[illegible]

[illegible]万石[illegible]一信開[illegible]

[illegible]万石[illegible]西[illegible]信開[illegible]

[illegible]万石[illegible]開[illegible]道[illegible]

[illegible]万石[illegible]西[illegible]万石[illegible]万石[illegible]西[illegible]信

[illegible]万石[illegible]西[illegible]万石[illegible]西[illegible]

[illegible]

一　今[illegible]（拾将一[illegible]寛永年中

[illegible]年[illegible]信濃君[illegible]政[illegible]時御[illegible]

一説[illegible]

[illegible]

[illegible]人[illegible]一[illegible]

一　[illegible]比[illegible]

御法[illegible]

[illegible]御外用帳紙之儀入用之分取通

一 [illegible]方帳[illegible]方帳持方帳

[illegible]紙時之[illegible]一帳[illegible]紙帳

[illegible]一帳[illegible]

[illegible]

一 [illegible]代[illegible]月限[illegible]

一 筆墨紙類[illegible]代

但筆墨[illegible]

[illegible]

一 [illegible]代[illegible]人持[illegible]

一 書役[illegible]人[illegible]人持[illegible]

一 [illegible]人[illegible]人持[illegible]方[illegible]

但[illegible]

一 [illegible]代[illegible]書役[illegible]限[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]代[illegible]書役[illegible]

[illegible]代書役用人[illegible]人（[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 [illegible]御用[illegible]
御年寄[illegible]
[illegible]人[illegible]

御年寄[illegible]人[illegible]
[illegible]門通[illegible]外[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 [illegible]人（[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 [illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 [illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 [

一　仲間五人
一　陸人　人
右通道中出張ニ付
一　下男　人
一　御長持人足　人
一　代官人　手当ニ付
一　書役　人（非番ニ付）
右通人ニ付　外ニ付
一　陸尾ニ付　代官　書役　別段　門鉄砲　数　家族
共道中入用ニ付　中し別段出入用ニ付　右之

出新規ニ代官　御付人　場所　詰　命　門鉄砲　場所　ニ付　成
ニ付　出　当　節　ニ　年　歳　御　信　ニ　　御　年　中
但代官新場所詰ニ付　諸　ニ　方　関　東　ニ　も
ロ村　川　海　ニ　関　ニ　諸入用　ニ付　ニ　方　ニ　信　ニ　ニ　関
関　節　ニ　如　関　東　ニ　ニ　ロ村　川　海　ニ　関　ニ　先　年　二ケ
月　ニ　諸入用　ニ　ニ　ニ　ニ　節　ニ　ニ　方　ニ　中　国　西　国　ニ
下　月　ニ　節　ニ　勿論　ニ　ニ　尾　ニ　命　出　役　出　先　出　名　ニ　命　ニ　ニ
代　官　ニ　右　ニ　ニ　ニ　ニ　ロ村　川　海　ニ　ニ　節　ニ　ニ　ニ　ニ
ニ　ニ　ニ　ニ　ニ　ニ　ニ　ニ　ニ　ニ　ニ　ニ　ニ　ニ　ニ　ニ　ニ
寛政五　年　今　出　役　政　ニ　命　ニ　ニ　ニ　ニ

一 [illegible]

一 [illegible]

地方九例添跋

右九例添之一章徐淋孫儒の道元氏紀一當代
元板の如き集先書紀一てきるあるに中宗系
系中一系系

大命を筆をとりて官勢をいとゆ者也中ハ中し
ものを不者孫氏の長久致文学を諸し法文書編今
今年宗之仲秋之潮十一巻相成一て
大賢之備ひ必同添に出久集十九括之巻程之市今廣之
[illegible]

晩冬に至り病重しなを古稀に向ふる死命
乃限りなるを以て終焉の旅程をとゝのへ少しも心残
十二月廿五日未刻過ぎ力なき宮ごとゝなる
時節なり是迄なるものハ地方の住居なる
もの計りなるハ遠く書簡を送り伺もふ
ものハ遠く出張して世俗の迷妄を解ぬるこゝ也
もし紅海の道に乗く地方印刷出来志願なる
徴兵に十万を嚮ひ則源の筆業を以て
書を閲し保溪の潜解を紀明し於今世に行ふ
法令を観味して書簡を全備す返

君覧に備ふ

大令を御命ぜ小民に古稀宴小民に
こゝ以今未部小及び第一章全編之業事元
批評の第一級を編甲宗英清乗為校
第弐少年志願一偶を就し古今級遺
想を信亜之